

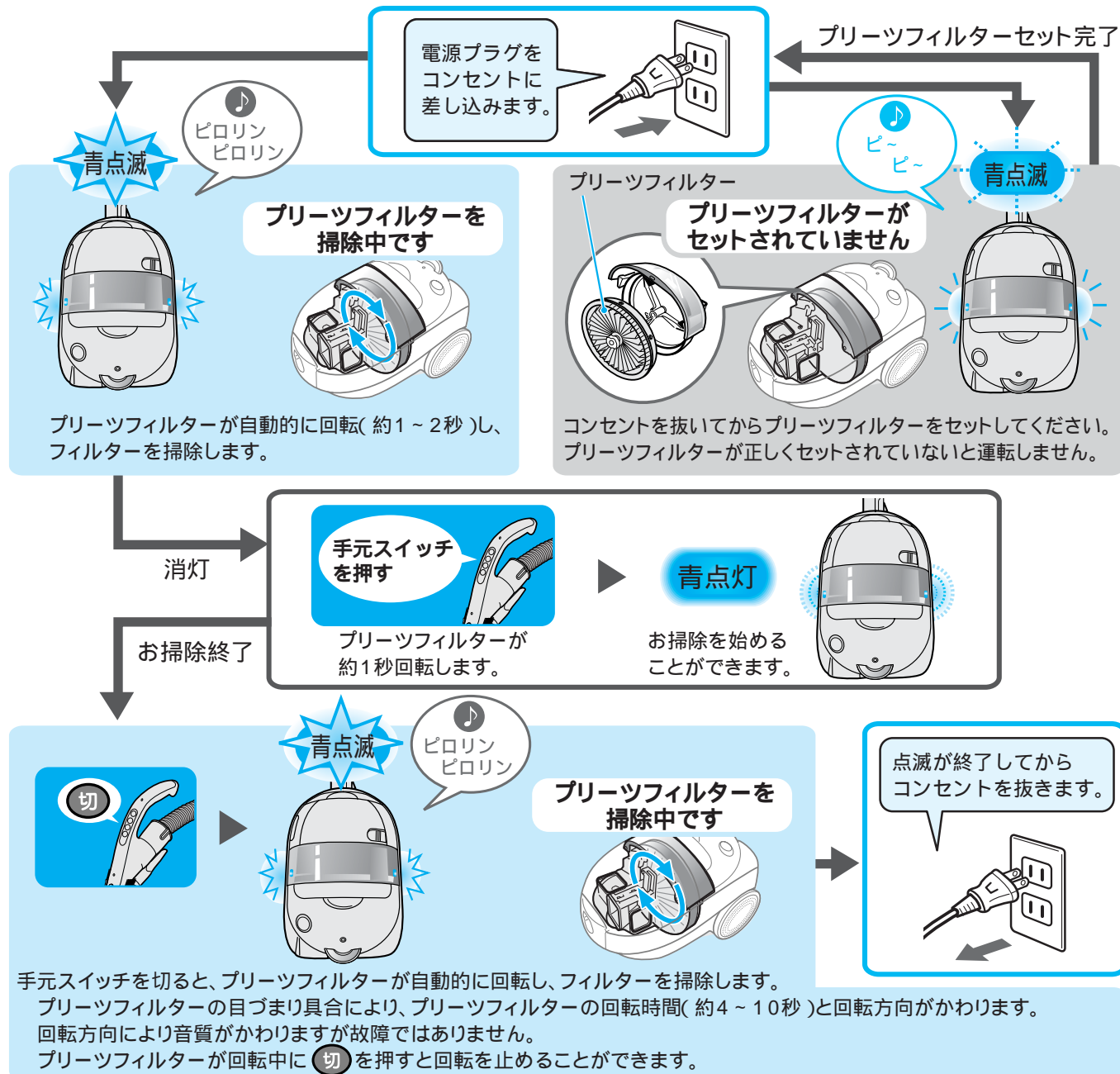
ご使用前に必ずお読みください

VC-80TX

お知らせサインについて

お知らせサイン

本体の状態を「お知らせサイン」とアラーム音でお知らせします。
ブリーツフィルターの掃除音により、アラーム音が聞こえにくい場合があります。



ゴミの捨てかた

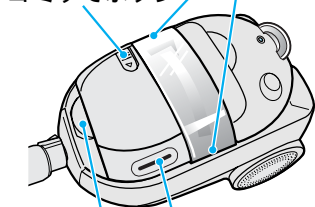
お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう。ゴミすてラインまでゴミがたまると吸込力が低下します。

ダストカップ取り出しボタンを押す。
ダストカップが少し浮き上がり
はずせます。

ゴミすてボタンを押して
ゴミを捨てる。

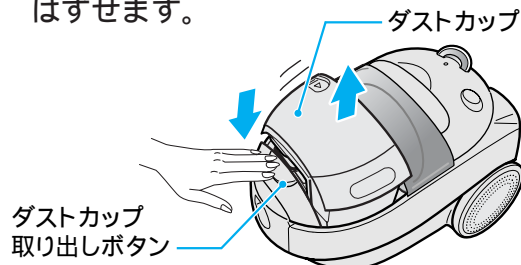
お知らせサイン

ゴミすてボタン



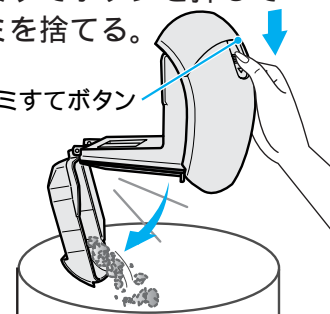
ゴミすてライン

ダストカップ
取り出しボタン



ダストカップ
取り出しボタン

ゴミすてボタン



お願い

本体を立てた状態や持ちはこんでいるときに、ダストカップ取り出しボタンを押さないでください。ダストカップが落ちることがあります。
本体からダストカップをはずすときは、ゴミすてボタンを押さないでください。ゴミがこぼれます。

ご使用前に必ずお読みください

ワンタッチどこでもブラシの使いかた

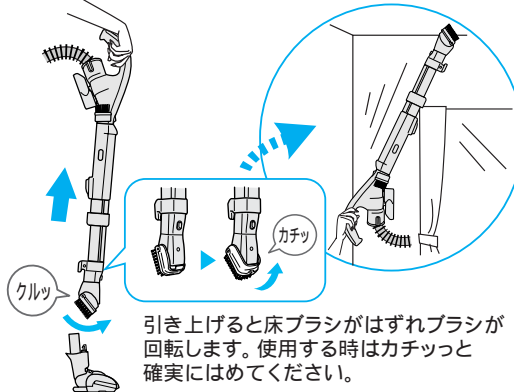
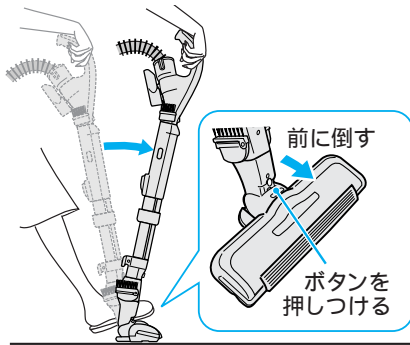
切 を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえて、伸縮延長管を前に倒す

そのままグリップを上引き上げ床ブラシをはずす

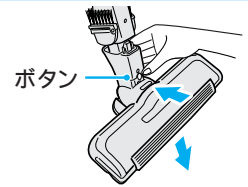
床ブラシからはずすと、ブラシ毛部がくっつき前に出てきます。

ブラシ毛部をカチッとなるまで確実にはめる

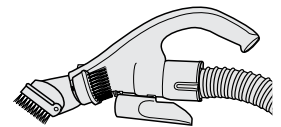
手元スイッチを押して使う



床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。

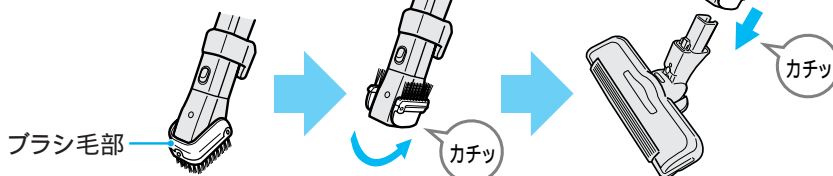


ワンタッチどこでもブラシは、ホースの先端に差し込んで使えます。



床ブラシにセットするとき

ブラシ毛部を回転させて
床ブラシにセットする



お願い

運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。接続管（ブラシ毛部はのぞく）は水洗いしないでください。床に強く押しつけないでください。傷をつけることがあります。

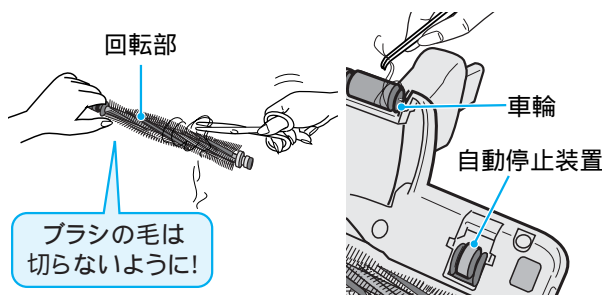
床ブラシのお手入れ

週1～2度、お掃除の最後にお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

ゴミを取りのぞく

回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り、取りのぞく

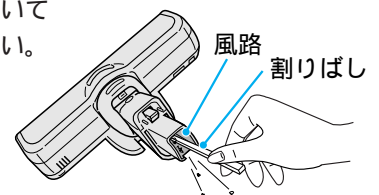
自動停止装置にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミは、ピンセットで取りのぞく



ゴミがたまったらそのまま使いになると、車輪が回らず、床、たたみを傷つけることがあります。

お願い

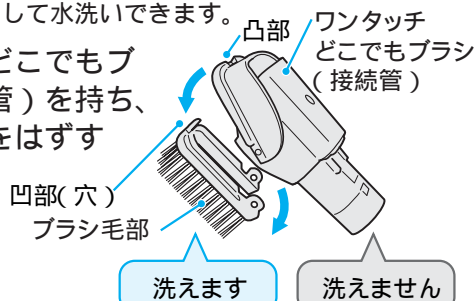
床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、フィルターサインが点滅する場合があります。使い古しの割りばしなどで取りのぞいてください。



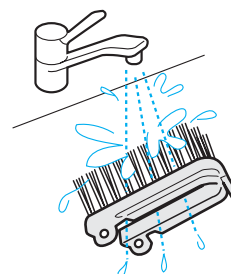
ワンタッチどこでもブラシのお手入れ

ブラシ毛部は、はずして水洗いできます。

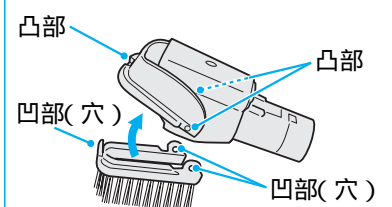
1 ワンタッチどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部をはずす



2 水洗いをし、十分に乾燥させる



3 接続管の凸部とブラシ毛部の凹部をあわせて、カチッと音がするまではめ込む



お願い

ブラシ毛部をはずすときは、図のように（ 、 ）の順）はずしてください。下側からはずすと破損することがあります。